

特定非営利活動法人 清里観光振興会

令和4(2022)年度事業報告

【事業報告】

1. 総括

新型コロナウイルス感染症との付き合いが3年目となった令和4年度、当会は前年度からの事業を継続しつつ、コロナ後を見据えた取組みを行いました。北杜市清里地域活性化委員会に清里を代表する組織として参画し、地域が目指す清里らしさについて様々な意見を頂く機会を持ちました。

会員への各種情報提供を行うとともに、ゼロカーボンへの取組み（ゼロエミやまなしとの連携や、やまなしSDGs推進企業として認証）や、観光施設おける心のバリアフリー（観光庁・山梨県）の認定を頂きながら清里地域一丸となった取組みを行いました。

また、清里を代表するイベントを地域のイベントとして迎えるための検討委員会を、理事の発意により「ファンタジー委員会」として設置しました。

収益事業であるピクニックバス事業では、減便を余儀なくされたものの黒字で終えることができました。更に案内所においては、野外を嗜好する観光客のニーズを捉えた電動アシスト自転車、EVトックトック等レンタル事業が引き続き好調な売り上げを記録いたしました。

R4年度末に発生したリネン業者の倒産は多くの会員に深刻な懸念を与えましたが、新たなリネン業者の選定・交渉や集配システムの構築、その情報発信には全力で取組み、会員の事業継続を支えました。

2. 企画広報部会

コロナ禍の中、マイクロツーリズムで地域の魅力の再発見することも含め「清里フットパス事業」を秋の観光シーズンに実施しました。この事業は北杜市観光振興事業補助金を活用し、ガイドツアー、清里マップ制作、スノーシュー購入を行いました。

「地域循環共生圏づくり・北杜プロジェクト」で”ゼロエミやまなし”と連携し、ゼロカーボン観光の取組みの一環として、FIT太陽光発電施設から電動アシスト自転車バッテリーに充電し使用する他、環境客の意識調査に協力しました。

また、清里駅前の賑わい創出として、秋の観光シーズンを中心にフリーマーケットを実施しました。

3. 環境部会

毎月の美化活動を第2火曜日に2部制で行いました。令和4年度参加者がより多く増えるように参加回数によって奨励賞（会員施設で使える商品券）が貰えるポイントカードを作り、参加意識の向上を図りました。R3年度に購入したオリジナルビブスを着用しての作

業に取り組むことで安全性の確保と活動 PR に努めることができました。また、清里トンネル東信号周辺、清里駅舎周辺の花の充実に努めました。

美し森環境整備（北杜市観光協会主催）の実施協力も年 2 回実施しました。11 月に関しては雨天で作業は中止となりましたが、美し森展望デッキの完成が近いとの事で現地視察をいたしました。

清里周辺清掃委託は、駅前公衆トイレ、駅前広場、西駐車場、東沢大橋の草刈り、清掃業務を行いました。また、県や市に対し、観光協会と連名で八ヶ岳高原大橋沿いの雑木伐採に関しての要望に努めました。

4. 観光案内所委員会

北杜市の指定管理者として年中無休で清里駅前観光総合案内所の運営委託業務等を実施し、清里観光の窓口として、最新かつ正確な情報の収集と発信に努めました。特に令和 4 年度はカレーとデザートのレストラン巡りのマップを作成し、最近のお客様ニーズに合わせた案内業務ができるように心がけました。

また、電動アシスト自転車や EV トゥクトゥクの貸し出し業務、スノーシューの貸し出し業務を行い、清里の自然を楽しむプランの提供にも努めました。昨年度に引き継ぎ新型コロナウイルスの影響はありましたが感染に注意しながら営業を行い、売り上げは昨年以上を確保できました。

5. 清里ピクニックバス委員会

年度当初はコロナ禍の影響も懸念されましたが、夏のシーズンや秋口は観光客が戻り、バス利用者も計画に近い数字となりました。令和 4 年はコロナの影響もまだ残っての活動でしたが、利用者が増加の傾向が見えたので、令和 5 年度の運営計画はコロナ前に近いものとししました。また新規でナイトバスの実証実験を行う計画を作成しました。

6. IT 委員会

コロナの影響も落ち着き、少しずつ観光も活気が戻り、イベント等の情報更新も盛んになった一年でした。会員からの各施設や店舗の企画やイベントの情報提供も少し積極的に収集できれば良かったのですが、うまく実現していません。また、Google のビジネスプロフィールを活用した各会員の情報活用を挙げていましたが、まだ手付かずの状態なので、これらは今後の課題とします。

令和4年度から観光圏事業の「寒いほどお得フェア」のサイトの制作・管理・気温メール配信も振興会IT委員会が請け負って実施いたしました。

7. ファンタジー委員会

計 5 回のファンタジー委員会を開き、これから先も使える「フラッグ」を取り付ける為の街灯のペンキ塗り、ステアーの制作等の準備までこぎ着けたました。清里フィールドバレエが更に地域としてのイベントとなるように、バレエのチケットを使ったバレ得チラシを制作し配布する準備をしました。